

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	3		2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	5		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4		1

<p>【上記4つのチェック項目に関する意見】</p> <p>※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度もしっかり取り組んでもらっており、感謝している。 ・真面目にやっていると思う。
<p>【前回の改善計画に対して意見】</p> <p>※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大変なことが多い中、少ない人数でもしっかり取り組んでいる。 ・取り組もうという姿勢が大切。
<p>【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】</p> <p>※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆が同じ方向を向いているのがわかる。それによってしっかりとした計画になっている。 ・あまり多くを望みすぎないよう、無理しすぎないようにしてもらえればと思います。
<p>【「自己評価」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ自身の自己評価はあまり高くないように感じるが、十分ちゃんとやっているように思います。 ・自己評価の紙を見て、しっかり取り組んでいることがよく分かる。
<p>【改善計画】※後日記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニット会議やミーティングをできるだけ多く開催し、利用者一人ひとりにあったサービスの統一を図る。 ・全スタッフがプランを把握し、プランに基づいたサービスが提供できるように努める。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・アットホームな雰囲気があり、自分の家のようにとても入りやすい。
- ・玄関に入るとすぐ案内してくれて助かる。
- ・掃除が行き届いており、匂いや音など、殆ど気にならない。
- ・内鍵、外鍵が掛かっていない、オープンな施設。

【前回の改善計画】

- ・利用者が安心して過ごせる環境作り、スタッフが働きやすい環境作りに努め、よりよい雰囲気の多機能にしていく。
- ・掃除を徹底し、清潔感のある施設を常に維持する。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・知人から「行ってみたいけど」と言われるが、初めての人には入りづらい時があるので一緒に行くことがある。
- ・いつ行っても食事のいい匂いがして幸せな気分になる。
- ・食事をしたい時に、電話一本入れたらすぐに食事も出来るのでとても助かる。
- ・大きな声を出したり、喧嘩をする方もいるが、施設では自然なことなので気にならない。
- ・日中、鍵をかけず、利用者が自由に出入りできることはすごいと思う。なかなか難しくできない。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・利用者が安心して過ごせる環境、スタッフが働きやすい環境を継続して作っていく。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	1	
1	職員はあいさつできていますか？	5		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・玄関を入ると、挨拶もよくしてくれるし、どのスタッフも話しがしやすい。
- ・大変努力しているように思うが、公民館の行事等にもっと積極的に参加し、地域に知ってもらおうようにするなどしたら、もっと良くなると思う。
- ・地域と上手く付き合うことができている。

【前回の改善計画】

- ・常に、一人ひとりが意識して、いつも笑顔で元気がよく、大きな声で挨拶をしている。
- ・地域の方に来ていただけるようなイベントを少しでも多く開催し、もっと地域に密着できるようにしていく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・地域のことをとても大切にしてくれている。
- ・地域のニーズに応えている。
- ・地域の人から、「介護のことで困ったら、オリンピアへ相談する」との声を聞く。

【改善計画】※後日記入

- ・いつも誰かから見られているという意識で、気持ちの良い挨拶をする。
- ・毎月、地域の公民館等で行われる「ふれあい喫茶」に参加するなどして、もっと地域の方にオリンピアを知って頂き、距離を縮める努力をする。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	1	
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4		1

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事（祭り、給食会、喫茶、バザー、講演会等）に参加してくれている。 ・地域の力を上手く借りることができている。 ・利用者家族から、地域と関わりを持たせてもらって助かっている、という声をよく聞く。 ・災害時、緊急時の避難所として、積極的に受け入れしているし、地域からあてにされている。
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に出て行っているメンバーが限られているため、広くいろいろなスタッフが地域に出て行けるように調整していく。
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部のスタッフ・利用者だけでなく、いろんな人に地域に出ていくようにしてもらいたい。 ・地域のイベント等でよくオリンピアの利用者とスタッフを見かける。
<p>【改善計画】※後日記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事やイベントの情報を積極的に集める。 ・できるだけ多くの方が地域に出て行けるよう努める。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	2		3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3		2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・写真がたくさん入った資料があり、いつも解かりやすく説明してもらっている。
- ・参加していて、あまり事例検討が行えていないように思う。

【前回の改善計画】

- ・参加者が多すぎることがあり、話すことに慣れていない方は少し発言しづらい雰囲気がある。
- ・運推への参加も、スタッフが偏っているため、いろいろなスタッフが参加できるようにしていく。
- ・運推で話し合われた情報を一部のスタッフだけでなく、全スタッフにも周知していく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・利用者が毎回参加しているのは素晴らしい。
- ・運営推進会議の場所が簡単にパーテーションで区切っているだけなので騒がしいことがあるが、利用者やスタッフのありのままの様子がよく分かってよい。
- ・開所して9年目になると聞いている。もっと地域のことにした取り組みをしてほしい。

【改善計画】※後日記入

- ・事例検討の場を積極的に作っていく。互いに議題を持ち寄り、検討の場にしていく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			5
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2		3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	2	2
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	5		

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明を聞いて、しっかりとした災害に対して計画を立て、研修をしていることがわかった。 ・公民館で行われている防災訓練に利用者とスタッフが参加してくれて嬉しい。 ・近くで一番高く頑丈な建物で、何かの時は頼りにしている。避難勧告が出た際、オリンピックに泊めて貰いに行った（結果的に泊まらなかったが）。 ・オリンピックが近くにあり、頼りにしている。
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全スタッフがマニュアルを把握し、緊急時に余裕を持って対応できるように努める。
<p>【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万一の時は、オリンピックに行けば大丈夫だと思うので、避難準備勧告が出る前の早い段階から行きたいと思う。
<p>【改善計画】※後日記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修や訓練をしっかり行い、緊急時に余裕を持って対応できるように努める。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 (2018年度)

法人名	社会福祉法人 光朔会	代表者	理事長 山口 元	法人・ 事業所 の特徴	「その人らしい暮らしの実現」という法人の理念に基づき、地域の方と共に歩みつつ、「利用者中心のケア」を積極的に取り組んでいる。 小規模特別養護老人ホームと併設された明るい色調で統一された、機能的な地域密着型小規模多機能型施設である。地域に密着した施設は、地域の自治会・老人会・児童館を通して、地域の諸行事、お祭りや餅つき大会に参加したり、公民館で健康相談窓口を開催するなど、事業所の特性を生かして貢献するようにしている。季節に応じた外出や同法人で行われる行事への参加で外出の機会を多く持つようにしている。利用者の声に耳を傾け、多くの事にチャレンジをしていくことが、特徴である。
事業所名	小規模多機能ホーム オリンピア神戸西	管理者	平山 陽三		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・ 地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	2人	3人	1人	1人	人	5人	人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・プランの不十分であることがあるので、利用者のニーズをしっかりと把握し、よりよいサービスが提供できるよう努める。	・今年度途中からだが、専属のケアマネを採用したことでしっかりとしたプランを作成できている。	・スタッフ自身の自己評価はあまり高くないように感じるが、十分ちゃんとやってくれている。 ・自己評価の紙を見て、しっかりと取り組んでいることがよく分かる。	・ユニット会議やミーティングをできるだけ多く開催し、利用者一人ひとりにあったサービスの統一を図る。 ・全スタッフがプランを把握し、プランに基づいたサービスが提供できるように努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	・利用者が安心して過ごせる環境作り、スタッフが働きやすい環境作りに努め、よりよい雰囲気の多機能にしていく。	・当日いるスタッフによって、環境や雰囲気が大きく異なる。できている時とそうでない時の差が激しい。	・アットホームな雰囲気があり、自分の家のようにとても入りやすい。 ・内鍵、外鍵が掛かっていない、オープンな施設。	・利用者が安心して過ごせる環境、スタッフが働きやすい環境を継続して作っていく。
C. 事業所と地域のかかわり	・常に、一人ひとりが意識して、いつも笑顔で元気がよく、大きな声で挨拶をしていく。	・知らない相手に対して自分から挨拶をしないことが時折ある。	・地域のことをとても大切にしてくれている。 ・地域のニーズに応じている。	・気持ちの良い挨拶をする。 ・もっと地域の方にオリンピアを知って頂き、距離を縮める努力をする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・地域に出て行っているメンバーが限られているため、広くいろいろなスタッフが地域に出て行けるように調整していく。	・これまであまり外出する機会がなかったスタッフにも行事等で外出の機会を作ることができた。	・地域の行事(祭り、給食会、喫茶、バザー、講演会等)に参加してくれている。	・地域の行事やイベントの情報を積極的に集める。 ・できるだけ多くの方が地域に出て行けるよう努める。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・運推で話し合われた情報を一部のスタッフだけでなく、全スタッフにも周知していく。	・一部のスタッフのみしか把握できておらず、他は議事録を回覧し内容を把握してもらっている。	・利用者が毎回参加しているのは素晴らしい。 ・写真がたくさん入った資料があり、いつも解かりやすく説明してもらっている。	・事例検討の場を積極的に作っていく。互いに議題を持ち寄り、検討の場にしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	・全スタッフがマニュアルを把握し、緊急時に余裕を持って対応できるように努める。	・幸いなことに、緊急時がないが、万一に備え、マニュアルを全スタッフが把握しておく。	・説明を聞いて、しっかりとした災害に対して計画を立て、研修をしていることがわかった。	・研修や訓練をしっかりと行い、緊急時に余裕を持って対応できるように努める。

